

平成14年12月5日

少数台数のリコール届出の公表について（平成14年11月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成14年11月は下記のとおり8件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：日産自動車株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月7日	887	車名：ニッサン 型式：GF-ER34 通称名：スカイライン	43	平成10年12月23日～ 平成13年4月27日
不具合の部位等	警察自動車において、手動変速機から車速信号を取り出すワイヤーケーブルの配索が不適切なため、当該ワイヤーケーブルの耐久性が不足して切損し、速度取締装置が機能しなくなるとともに、速度計が作動しなくなるおそれがある。			

2. 届出者：新明和工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月7日	888	車名：三菱 型式：U-FV416JD等 通称名：ふそう	82	平成6年12月23日～ 平成9年2月11日
不具合の部位等	車室内の電気配線において、荷箱リヤゲート固定用電磁弁の電気配線に保護ヒューズがないため、当該電気配線が短絡した場合、当該電気配線が溶損・発煙し、最悪の場合、付近の電気配線に損傷をあたえ、灯火器類等が作動しなくなるおそれがある。			

3. 届出者：マツダ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月12日	892	車名：マツダ 型式：LA-DY3W等 通称名：デミオ	51	平成14年7月16日～ 平成14年8月31日
不具合の部位等	前輪懸架装置において、ストラットとナックルを締結するボルトの締付け力が不足しているものがあるため、そのままの状態で使用を続けると、段差乗り越え等の突起路面を走行した際に、最悪の場合、ストラットがナックルから抜け、ハンドルが取られ、走行不能に至るおそれがある。			

4．届出者：日本フルハーフ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月12日	893	車名：フルハーフ 型式：KFKDH220等 通称名：	60	平成11年7月14日～ 平成14年7月16日
不具合の部位等	車枠において、メインフレームのグースネック部の強度が不十分なため、当該部に亀裂が入るものがあり、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、当該フレームが折れ曲がり、走行できなくなるおそれがある。			

5．届出者：株式会社 浜名ワークス

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月22日	896	車名：アンチコ 型式：AFZ011 通称名：	10	平成7年3月25日～ 平成9年3月26日
不具合の部位等	走行装置において、車軸スピンドルの強度が不十分なため、そのままの状態で使用を続けると、当該スピンドルに亀裂が入り、最悪の場合、折損し車輪が脱落する恐れがある。			

6．届出者：三菱自動車工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月28日	895	車名：三菱 型式：KG-FB70AB等 通称名：ふそうキャンター系	26	平成14年5月31日～ 平成14年7月4日
不具合の部位等	自動変速機の油圧系統のオイルホースにおいて、当該ホースの加硫工程が不適切でゴム硬度の低いものがあるため、当該ホースのクリップによる締付力が低下し、最悪の場合、ホースが抜けてオイルが漏れ、走行できなくなるおそれがある。			

7．届出者：三菱自動車工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月28日	897	車名：三菱 型式：KK-FG73EB等 通称名：ふそうキャンター-4WD系	98	平成14年7月4日～ 平成14年9月25日
不具合の部位等	制動装置において、前輪用ブレーキホースの構造及びブレーキホースを取り付けているブラケットとホイールシリンダーとの位置関係が不適切なため、ブレーキホースを擦り取って取り付けした場合、操舵時にフロントタイヤ側面と当該ホースが接触することがあり、そのままの状態で使用を続けると、当該ホースに穴があき、ブレーキ液が漏れ、最悪の場合制動力が低下するおそれがある。			

8. 届出者：日本ゼネラルモーターズ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
11月29日	外-991	車 名：シボレー 型 式：GH-T360 通称名：トレイルブレイザー	73	平成14年7月23日～ 平成14年8月19日
不具合の部位等	運転者席用エアバッグにおいて、インフレーターハウジング部の溶接が不適切なものがあるため、エアバッグ展開時にハウジングの一部が破損することがあり、衝突時等に膨張ガスが十分供給できずにエアバッグの展開が不十分となるとともに破損したハウジングの一部が飛散するおそれがある。			

〔参考〕

平成14年11月のリコール届出総件数		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	12件	5件	7件
輸入車	5件	4件	1件
計	17件	9件	8件

(問い合わせ先)

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室 森田、広瀬
電話 03-5253-8111 (代表) (内線42352・42353)
03-5253-8597 (直通)